

別紙

<1> 展覧会詳細について

1. 名称 特別企画展 風に吹かれてー東アジアにおける気象の表現ー
2. 会期 2025年5月30日（金）～7月6日（日） ※会期中、一部展示替えあり
3. 休館日 毎週月曜日
4. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
5. 入館料 一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料
6. 出陳品数 38件

*主な展示作品

【山水世界に吹く風ー山水画にみる気象の表現ー】

- 「秋声図巻」 唐寅筆 中国・明時代（16世紀） 泉屋博古館蔵
「雲山平遠図巻」 邵彌筆 明・崇禎13年（1640） 大阪市立美術館蔵
「賞楓図」 張風筆 清・順治17年（1660） 大和文華館蔵
「秋声賦意図」 華岳筆 清・乾隆20年（1755） 大阪市立美術館蔵
「異境之陽図」 雪庵瑞光筆 中華民国・民国6年（1917） 京都国立博物館蔵（須磨コレクション）
「烟江疊嶂図」 高剣父筆 中華民国・民国14年（1925） 京都国立博物館蔵（須磨コレクション）
「雲山図」 李長孫ら落款 朝鮮・朝鮮王朝（15～16世紀） 大和文華館蔵
「山莊風雨図」 富岡鉄斎筆 日本・大正9年（1920） 大和文華館蔵

【植物に吹く風ー花卉画などにみる気象の表現ー】

重要文化財「草虫図」双幅

中国・元時代（14世紀） 京都国立博物館蔵【5月30日～6月15日展示】

重要文化財「蓮池白鷺図」双幅

中国・元時代（14世紀） 京都国立博物館蔵【6月17日～7月6日展示】

- 「双鉤竹図」 金湜筆 中国・明時代（15世紀） 大阪市立美術館蔵
「老松飛瀑図」 顧大申筆 清・康熙3年（1664） 大阪市立美術館蔵
「葡萄図」 李繼祜筆 朝鮮・朝鮮王朝中期（16世紀） 大和文華館蔵
「蘭石図屏風」 与謝蕪村筆 日本・江戸時代 大和文華館蔵

＜２＞ 会期中のイベントについて

1. 特別講演「中国絵画と『気』」

(1) 日時・場所 6月29日(日) 午後2時から講堂にて

(2) 講師 京都大学総合生存学館特定教授・京都大学名誉教授 宇佐美 文理氏

2. 日曜美術講座「東アジア美術にみる風雨の表現について」

(1) 日時・場所 6月15日(日) 午後2時から講堂にて

(2) 講師 大和文華館 学芸員 都甲さやか

3. 講座美術の窓 連続講座「蔦屋重三郎の錦絵出版」

第1回「美人画1・・・天明期、歌麿・清長・北斎など」

(1) 日時・場所 6月8日(日) 午後2時から講堂にて

(2) 講師 大和文華館 館長 浅野秀剛

4. 列品解説

(1) 日時・場所 毎週土曜日 午後2時から展示場にて

(2) 解説 大和文華館 学芸部

5. 無料招待デー 6月17日(火)

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

※講堂の定員は100名です。(当日先着順。予約不要)

★施設改修工事に伴う休館について

大和文華館は7月7日(月)から8月21日(木)まで展示場ガラスケース内照明のLED 化工事、屋外サインのリニューアル工事等を実施するため休館させていただきます。ご迷惑おかけいたしますことをお詫び申し上げます。

再開館後の展覧会 期間：8月22日(金)～9月28日(日)

展覧会名：特別企画展 「くらべて楽しむ琳派作品」

以 上